

## -臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、東京女子医科大学 泌尿器科では、日本臓器移植ネットワークから献腎移植に関わる診療情報等（匿名加工データ）の提供を受けて、下記研究課題の実施に利用しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。

[研究課題名] **献体ドナー腎利用の国際的評価：国間格差、時間的推移および転帰の包括的解析**

[研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：東京女子医科大学 泌尿器科 准教授 平井 敏仁

本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学 泌尿器科 准教授 平井 敏仁

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[提供を受けている診療情報等の由来者（研究対象者）]

2010年1月1日から2025年12月31日の間に、日本国内の医療機関において、日本臓器移植ネットワークの斡旋により腎臓ドナーとして臓器提供をなされた方、および臓器受諾して腎移植を受けたレシピエント

[日本臓器移植ネットワークから提供を受け、本学で利用している診療情報等の項目]

本研究では、日本臓器移植ネットワークから提供を受けた匿名加工データを東京女子医科大学で管理し解析し、海外共同研究機関の解析結果と比較します。日本臓器移植ネットワーク由来の匿名加工データが国外へ提供されることはありません。

ドナー情報：ID、腎提供日、年齢、性別、身長、体重、BMI、血液型、既往歴、採血結果、移植実施の有無、保存方法、冷虚血時間、移植日

レシピエント情報：ID、移植日、移植順位、年齢、性別、血液型、原疾患、透析期間、待機期間、HLA ミスマッチ数、遅発性移植腎機能不全、移植腎機能廃絶の有無と生着期間、生存の有無と生存期間、最終観察日、移植後血液検査結果

[利用・提供の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

日本の献体ドナー腎利用の実態を明らかにするとともに、海外共同研究機関のデータと比較し、国際的な献体腎利用の特徴および移植成績との関連を検討します。

[共同研究施設] パリ臓器移植トランスレーショナル研究センター（Paris Translational Research Center for Organ Transplantation：PITOR、代表者 Alexandre Loupy医師

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より 2031 年 6 月までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 泌尿器科 准教授 平井 敏仁

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 泌尿器科 准教授 平井 敏仁

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）